

2022年度 事業計画

第1（事業概要）

人口減少、少子高齢化が進行する我が国において、高齢化率が既に 28.6%に達しており、2025 年問題を抱え人生 100 年時代を目前にした今、だれもが生涯現役で活躍できる社会の実現がより一層求められています。

しかし、一昨年以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大という事態に見舞われ、雇用情勢をはじめ社会経済活動は大きな打撃を受け、会員数や契約額の減少、行事の延期や中止など様々な影響が出ました。

私たちシルバー人材センターは、射程圏内に入った人生 100 年時代を見据え、日常生活に密着した就業機会を提供することにより、高齢者の生きがいの充実、健康の維持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献しています。

そして、こうしたシルバー人材センターの様々な取り組みはSDGs（持続可能な開発目標）と深く繋がるもので、センターの役割を十分に発揮することにより、持続可能な社会の実現を目指します。

事業を進めるにあたって、女性ならではの視点を備えた女性会員の確保や企業退職予定者に対する入会勧奨等を推進するとともに、会員個々のニーズにマッチングした多様な就業機会の開拓を促進し、幅広い会員の拡大を重点目標に掲げ、より積極的な事業展開を図ります。

とくに派遣事業においては、コロナ禍による影響と大口受注が複数件数打ち切りになった関係で、全体の契約数が昨年度より減少していますが、多様な働き方に対応できるよう派遣会員数の拡大と派遣先企業の開拓をより積極的に推進します。

安全適正就業については、「安全・安心なシルバー事業」の確立を図ることが事業推進の根幹をなすものであることから、安全対策のより一層の充実に努めます。

具体的には、重篤事故など傷害事故の撲滅を図ることを重要項目として捉え、事故防止対策に係る講習会を積極的に行うなどの事故防止に努めます。

受託事業（請負）については、コロナ禍の影響を受け昨年度実績が著しく低迷していたこともあり、対前年度比では一定増加の兆しが見え始めてはいるものの、まだまだ回復したとは言えない状況となっていますので、新規の受託事業先を増やすよう積極的に広報を進めます。

独自事業についても、様々な手段で地域に貢献できるよう会員と役員、そして事務局が一体となって創意工夫することで、基本方針ならびに実施計画に基づいた事業の展開に努めます。

第2（基本方針）

シルバー人材センターが行う事業は、家庭、企業、公共団体（発注者）からの「臨時かつ短期的な就業」または、「その他の軽易な業務に係る就業」を基本として高齢者の多様な就業ニーズに応えるため、センターの基幹事業である請負就業に加えて、労働者派遣による働き方を推進します。

また、高齢者の生きがいや遣りがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを主目的としています。この目的を達成するため、関係諸法令等を遵守し適正な法人運営に努めながら事業を展開します。

湖南省シルバー人材センターとしての事業の目標を定め、地域の高齢者及び会員の就業ニーズ等をしっかり受け止め、会員それぞれの経験や知識を活かし、「自主・自立」「共働・共助」の理念のもと、市民に愛され頼られるシルバー人材センターをめざします。

さらに、会員数ならびに就業機会の拡大を図り「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に沿った安全・適正就業の推進に努めます。

【重点的な取り組み事項】

会員と役職員が一体となって事業を推進するとともに、既存の事業に加えて、以下の重点的な取り組みを推進することにより、センターの社会的役割と責任を果たすこととします。

- ①会員数の拡大と多様な就業機会の確保
- ②事故ゼロを目指す安全就業
- ③会員を取り巻く環境整備
- ④経営の安定および事業運営の基盤整備
- ⑤女性会員の拡大と活躍の場の提供
- ⑥デジタルリテラシーの向上

第3 実施計画

（1）就業に関する情報の収集および提供

湖南省、ハローワーク甲賀をはじめとする関係機関やセンター掲示板、事務局だより等を通じて会員に就業情報を提供することにより働く場の拡大に努めます。

また、近隣市や関係団体との連携をより深め、就業に関する情報を収集し、会員に情報を提供して事業の質的向上と量的拡大に努めます。

（2）就業に関する調査および研究

全国シルバー人材センター事業協会や滋賀県シルバー人材センター連合会

等が実施する各種研修会・講習会等に役職員及び会員が積極的に参加し、高年齢者の就業に関する具体的な課題を調査・研究し、その情報を会員や発注者に提供することにより事業の適切な運営と発展に努めます。

(3) 入会説明会や就業相談会の実施

湖南省シルバー人材センターのホームページに掲載している動画“これから働く。これから楽しむ。”や“60歳だよ！全員集合”のようなデジタルリテラシーを活用した入会案内と、毎月2回実施している「入会説明会」や働く会員に対する「就労相談会」を開催し疑問や質問に応じるほか、一般市民に向けたシルバー人材センターの事業に関する情報提供や各種相談を引き続き実施します。

- ①入会手続日における就業相談の実施
- ②随時来訪等による会員に対する就業相談の実施
- ③毎月第3月曜日の会員に対する就業相談の実施
- ④未就業会員等を対象とした就業相談及び就業情報の提供
- ⑤WEB入会システムやSMS等を活用したデジタル情報発信の拡充
- ⑥広報やホームページ等による一般市民への情報提供

(4) 就業機会の確保及び提供

①能力に応じた受託事業（請負）の提供

受託事業は、高年齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高年齢者が地域に根ざした仕事を一般家庭、民間事業所、官公庁などから有償で引き受け、これを高年齢者に対して能力や希望等に応じて「請負」という形式で提供しています。

その対価として仕事の内容と就業の実績に応じて配分金を受け取るという仕組みになっています。会員がそれぞれの能力に応じて、丁寧に無理なく就業することで活力ある地域社会づくりに貢献します。

②自主事業と地域就業機会の創出・拡大事業

自主事業は、会員が独自の創意と工夫によって企画し、自ら実施する事業で、受託事業とは趣を異にしますが、会員の就業機会を拡大・確保するという概念では全く同じであり、地域社会に貢献し生きがいの充実や喜びにつながるような高年齢者に相応しい仕事の創出と確保、情報の提供等に努めます。

空き家管理事業については、今年度も引き続き湖南省との直接契約で空き家管理サポート事業を実施します。市との連携を深め空き家を管理することにより地域貢献を図ります。

さらに、今年度も引き続き女性会員の特性を生かした講習会等を計画し、受

講された方（非会員）の新たな会員への勧誘を試みるなど女性会員数の拡大を図ります。

また、自主事業を含めた新たな就業機会の創出と確保に努めます。

③シルバー派遣事業の実施

滋賀県シルバー人材センター連合会が実施する労働者派遣事業の実施事務所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的、またはその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者にシルバー派遣事業を実施します。

地域の高年齢者の就業機会を拡大するという本来の目的を達成するため、シルバー派遣事業を積極的に推進して地域の現役世代の雇用を支援するとともに会員数の拡大及び高年齢者の多様なニーズに対応します。

（5）安全・適正就業の徹底

安全・適正就業は、シルバー人材センター事業にとって最優先の課題であり、会員は常に事故や病気から自分を守るために「安全と健康＝自己管理」という意識を持つことが最も大切です。

その目的を達成するため、安全・適正就業委員会を中心に次に掲げることを実施します。

- ①安全・適正就業教育の実施（入会説明会・各種技能講習会）
- ②安全就業基準（安全就業のチェックポイント）の周知・徹底
- ③就業に関する情報の収集及び提供
- ④安全パトロールの強化（年複数回実施）
- ⑤事故を起こした会員へのフォローアップ強化ならびに再講習の義務化
- ⑥「安全就業作業マニュアル」の周知徹底
- ⑦自己の健康管理

（6）組織の充実と経営及び運営基盤の整備

公益目的事業を実施するにあたり、関係法令や社会情勢等に応じて、適正な組織運営と事業展開を進めるため、組織の充実と経営及び運営基盤の整備を図ります。

①会員の経験及び知識・能力を活用した運営

- ・会員等による提案事業の企画・運営ならびに各種の会議や講習会等への積極的な会員参加の促進を図ります。

②理事会等の充実

センター運営の基盤となる理事会や専門部会への適時適切な情報提供と課題意識を共有し、さらなる組織の充実を図ります。

- ・理事会での積極的な発言や提案を推進し、専門部会の活性化を図ります。
- ・役員や各種リーダーとの連携強化による会員確保活動（身近なシルバー世

代への勧誘等)の活性化を図ります。

③財源の確保

補助金や自主財源等の確保に努めます。

- ・補助金等の確保

湖南省、滋賀県シルバー人材センター連合会、その他関係団体等との連携により補助金等の確保に努めるとともに積極的な受注の確保を図ります。

- ・自主財源の確保

就業開拓や新規事業の創出等により自主財源の確保に努めます。

④事務処理の集中化・適正化の推進

業務における事務処理の効率化と経理事務の適正化を推進します。

また、公益社団法人としての社会的役割と責任を認識し、法令遵守の徹底を図りながら、公益法人組織としての適切な事業運営を行ないます。

<参考>

国庫補助金ならびに湖南省補助金の実績

【単位:千円】

年 度	国庫補助金	湖南省補助金
2008年度	11,560	13,640
2009年度	12,960	14,000
2010年度	10,930	10,930
2011年度	7,580	10,660
2012年度	7,100	10,400
2013年度	7,100	10,200
2014年度	7,280	9,400
2015年度	9,380	10,000
2016年度	10,000	11,000
2017年度	11,000	11,000
2018年度	12,000	12,000
2019年度	12,000	12,000
2020年度	12,000	12,000
2021年度	12,000	12,000